

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【公開番号】特開2015-174009(P2015-174009A)

【公開日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-062

【出願番号】特願2014-50672(P2014-50672)

【国際特許分類】

B 0 1 J 20/02 (2006.01)

C 0 2 F 11/00 (2006.01)

G 2 1 F 9/12 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 20/02 Z A B B

C 0 2 F 11/00 C

G 2 1 F 9/12 5 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月21日(2017.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

汚泥と、骨材とセメントと石膏と真砂土のうち少なくとも1つとの混合物が粒状化および乾燥硬化した多孔質の固化物であり、且つ、微生物を保有し、且つ、セシウムイオン吸着用または二酸化炭素吸着用である
吸着材。

【請求項2】

建設汚泥に、骨材とセメントと石膏のうち少なくとも1つを混合して得られた混合物を、粒状化し且つ炭素を含む被燃焼物が燃焼して発生した燃焼ガスに接触させて得られた、粒状であり且つ多孔質の固化物であり且つ微生物を保有する吸着材と、放射性セシウムが溶解した溶液、放射性セシウムが混入した土壌または二酸化炭素ガスを接触させて、セシウムイオンまたは二酸化炭素を前記吸着材に吸着させる

吸着方法。

【請求項3】

汚泥に、骨材とセメントと石膏のうち少なくとも1つを混合し、粒状化して粒状混合物を得た後、同粒状混合物をロータリーキルン内に入れ、同ロータリーキルンを回転させながら、同ロータリーキルン内に、炭素を含む被燃焼物が燃焼して発生した燃焼ガスを導入し、同燃焼ガスに前記粒状混合物を接触させて同粒状混合物を硬化し、粒状であり且つ多孔質の固化物であり且つ微生物を保有するセシウムイオン吸着用吸着材を製造する

セシウムイオン吸着用吸着材の製造方法。

【請求項4】

前記粒状混合物は、pH11.5の建設汚泥に、混合物全量基準で無水石膏8質量%とセメント1質量%を混合し、粒状化して得られたものである

請求項3に記載のセシウムイオン吸着用吸着材の製造方法。

【請求項5】

pH11.5の建設汚泥に、混合物全量基準で無水石膏7質量%とセメント2質量%を

混合し、粒状化して粒状混合物を得た後、同粒状混合物をロータリーキルン内に入れ、同ロータリーキルンを回転させながら、同ロータリーキルン内に、炭素を含む被燃焼物が燃焼して発生した燃焼ガスを導入し、同燃焼ガスに前記粒状混合物を接触させて同粒状混合物を硬化し、粒状であり且つ多孔質の固化物であり且つ微生物を保有する二酸化炭素吸着用吸着材を製造する

二酸化炭素吸着用吸着材の製造方法。